



向山小学校 保健室  
令和3年12月

～明日も来たくなる「楽校」を目指して～

## 冬がやってきました

朝、白い息を吐きながら登校してくる子供たち、冬の到来を感じています。早いもので令和3年も最後の月です。

新型コロナウイルスの感染は落ち着きを見せていますが、一方で、のどの痛み、頭痛、腹痛を訴える子供たちもおります。胃腸炎やインフルエンザ等も流行し始める季節ですので、なお一層、御家族の体調管理に御留意ください。



## 高病原性鳥インフルエンザについて

先月、秋田県で高病原性鳥インフルエンザの疑似家畜が確認されております。

鳥インフルエンザは鶏肉や鶏卵を食べることによって人に感染することはなく、また、鳥インフルエンザは人に感染する可能性は極めて低いです。正確な情報に基づいて冷静に対応することが大切です。

## 野鳥との接し方について

- 日常生活において野鳥など野生生物の排泄物等に触れた後には、手洗いとうがいをしましょう。
- 野鳥の糞が靴の裏や車両に付くことにより、鳥インフルエンザが他の地域に運ばれる恐れがあるので、野鳥に近づきすぎないようにしてください。
- 不必要に野鳥を追い立てたり、つかまえようとするのは避けてください。



## シトラスリボン運動

～保健福祉委員会の活動より～

11月はいじめ防止きずなキャンペーン月間でした。  
本校では「相手の気持ちを考え、お互いのちがいを認め合おう」という行動目標を掲げて様々な取組を行いました。  
保健福祉委員会では、「シトラスリボン」を作成しました。



みんなで作りました

「シトラスリボン」とは愛媛県で始まった、人を大切にすることを表明するためのリボンです。

「コロナ感染者や医療従事者への偏見や差別をやめよう！」  
「地域と家庭、職場、または学校の3つの輪で思いやりの和を広げよう！」という思いが込められています。



ポスターも描きました

保健福祉委員会の皆さんは身に付けたり、カバンに付けたりしています。

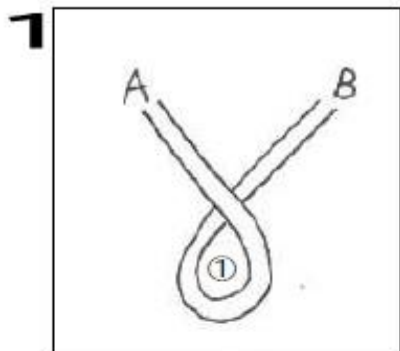
裏面に作り方を載せました。おうちでもぜひ作ってみてください。



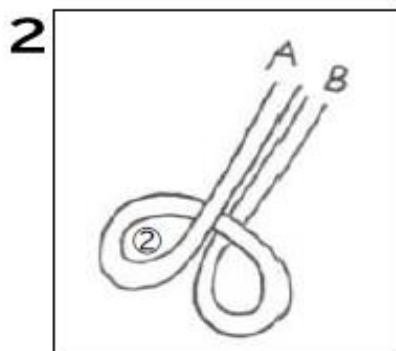
保健福祉委員会では、「クラフトバンド」を使って作りました。  
 お家にある紐でできます。ぜひ作ってみてください。  
 「シトラスリボンプロジェクト from ehime」のホームページには、作り方の動画（YouTube）もアップロードされています。

# ✿ シトラスリボンの作り方 ✿

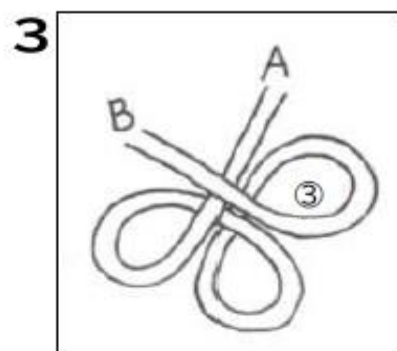
シトラスリボンプロジェクト…コロナ禍で生まれた差別、偏見を耳にした愛媛の有志がつくったプロジェクトです。愛媛特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンや専用ロゴを身につけて、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動を広めています。リボンやロゴで表現する3つの輪は、地域と家庭と職場(もしくは学校)です。[参照]シトラスリボンプロジェクト from ehime



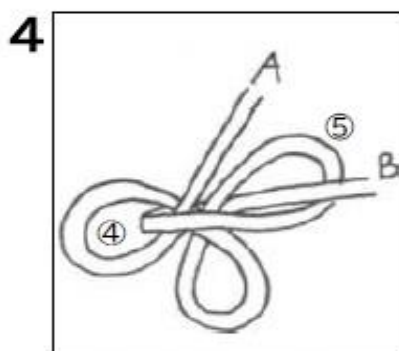
1 30~45cmの紐を、①のように中心で輪を作ります。



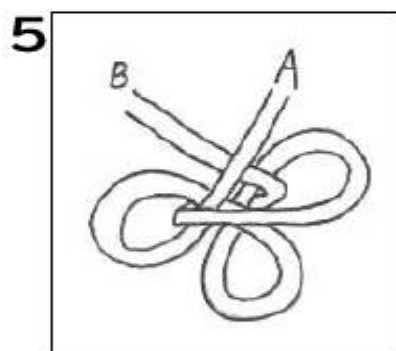
2 ②のように左側に輪を作ります。



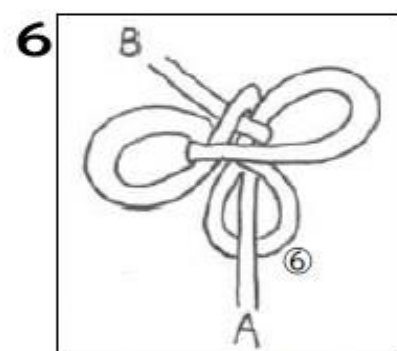
3 ③のようにもう1つ輪を作ります。これで3つの輪の完成！



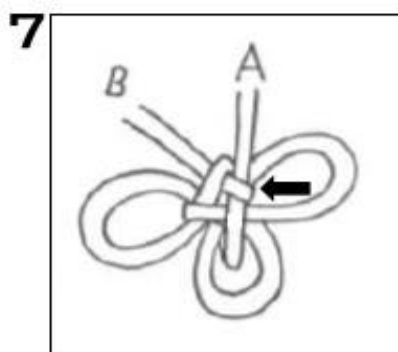
4 Bの紐を④の輪、⑤の輪に通します。



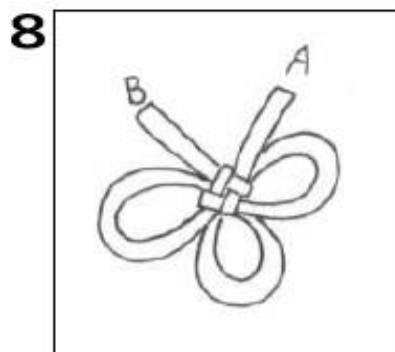
5 Bの紐をAの紐の下になるようにします。



6 Aの紐をリボンの裏から手前へ⑥の輪に通します。



7 Bの紐の ← の部分を少しゆるめ、その隙間にAの紐を通します。



8 A、Bの紐を少しずつ締めていき、完成です。紐が長い場合は、お好みの長さに切ります✕

出来上がり♪

